

2026年7月13日

各 位

会 社 名 アステナホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 瀬戸口 智
(コード番号 8095 東証プライム市場)
問 合 せ 先 経 営 企 画 部 長 岡 部 貴 幸
(TEL.03-3279-0481)

業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2026年11月期第2四半期（中間期）連結累計において、2026年1月13日に公表いたしました業績予想と、本日の公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026年11月期第2四半期（中間期）連結累計期間業績予想と実績値の差異
(2025年12月1日～2026年5月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想（A）	33,000	1,600	1,550	1,150	28円49銭
今回実績（B）	34,566	2,294	2,148	1,417	35円10銭
増減額（B－A）	1,567	695	599	268	
増減率（％）	4.7%	43.4%	38.6%	23.3%	
（ご参考）前期実績 （2025年11月期第2四半期）	30,102	2,222	2,149	1,288	31円97銭

2. 連結業績予想値と実績値に差異が生じた理由

第2四半期（中間期）連結累計期間におきまして、売上高については概ね予想通りとなりました。利益面につきましては、化学品事業において生成 AI 市場の急拡大に伴うパッケージ基板関連投資の活発化を背景に、表面処理薬品部門を中心に利益貢献が進み、予想を上回りました。

なお、第3四半期以降の業績については中東情勢に起因する原材料の調達における価格動向や供給制限などが懸念されるものの具体的な影響は精査中です。したがって2026年11月期通期の連結業績予想については、2026年1月13日に公表いたしました「2025年11月期 決算短信」に記載の予想からの変更はありません。

※本資料に記載されている業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しております。実際の業績などは、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる場合があります。

以 上